

令和6年9月定例会議一般質問通告一覧表

令和6年9月5日～9月6日

質問順	質問者	質問内容
1	田村信幸議員	教育施設（特に体育館）における熱中症予防対策としてのエアコン設置に対する今後の方策について。
		町立上那賀病院の平日の夜間、土・日・祝祭日における救急・外来患者受け入れ不可の現状打開策について
		今回の「那賀町幸福度調査」について、その趣旨、調査に至る背景、活用方法と町民へのフィードバック等、どのような形で周知・説明していくのか。
2	野口 穂議員	抜本的鳥獣害駆除対策の思考を要望
		木頭川切地区の出原谷のバックウオーターによる浸水被害対策について
		那賀町の防災訓練の予定及び実施状況はどうなっているのか、特に町長の状況判断を伴う指揮所・図上訓練や総合防災訓練成果分析状況は？
		相生地区で平成25年度以降、国土調査法19条5項の国土調査の成果と同等以上の精度又は正確さを有する測量を行った土地で認証を受ければ測量の必要が無い土地の測量を行ったと思われる、平成25年度から令和3年度までにこれらの土地の地籍調査に要した経費（決算額）はいくらか。またなぜそのようなことが起きたのか？
3	柏木 岳議員	組織内外の対応においてその接遇は適切か？
		高校進学の学区割をどう考えるのか。
		学校の活性化はまちづくりそのものである。
		公務員にも住所地要件はあった。
		「宿泊税」導入の検討に入れ。
4	高木健多議員	発災目前にした緊急対策について
		コンパクトシティ、スマートシティについて
		那賀町の医療施設のあり方について
5	新居敏弘議員	大規模地震対策について
		国保税における子供の均等割り相当分を支援する制度創設について
		CO2排出ゼロを目指す取り組みについて

質問順	質問者	質問内容
6	連記かよ子議員	災害弱者の命を守る取り組み状況について
		事前復興計画の策定状況について
		福祉避難所についてはどのように進んでいるのか
		自主防災組織を見直す時期ではないか
7	重 陵加議員	在宅医療・介護に対する町の方針について
		那賀町ふる里留学制度と既存住民への子育て支援について
		那賀川助地区の堆砂除去プール観光協会公式Instagramに固定PRしていることについて
		那賀川の堆砂問題、小見野々ダム再生事業など河川行政に対する町の方針について



一般質問通告書

次の事項について、那賀町議会会議規則第59条第2項により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 教育施設（特に体育館）における熱中症予防対策としてのエアコン設置に対する今後の方策について。	○7月の県内の平均気温が過去最高を記録、中でも那賀町は、猛暑日の連続記録が22日となり、県内最長となった。そうした中、教室や職員室にはエアコンが設置され、快適な教育環境が維持されており感謝したい。今後は、体育館への設置は必須と考える。防災上でも各地区の指定避難所になっており、生命・健康管理上において優先度は高いと思われるがいかがか。	中元 教育次長 ① 教育長 古富 上那賀病院事務長 ① 堤 へき地医療戦略室長 三好 未来デジタル課長 ①
2. 町立上那賀病院の平日の夜間、土・日・祝祭日における救急・外来患者受け入れ不可の現状打開策について。	○2019/4/1 から現在まで、看護師不足により上那賀病院の診療体制が大きく変わった。一日も早い救急体制の復活をと願い、議会も昨年11月「医療体制特別委員会提言」を出し、本年1月町長からの回答書を受け取り、実現に向けて医療体制特別委員会で継続審議している。そこで、広報なか5月号の職員名簿を見る限りにおいて、一部開放も可能と考えるが、これまでの取り組みとどんな課題があるのか伺いたい。	町長
3. 今回の「那賀町幸福度調査」について、その趣旨、調査に至る背景、活用方法と町民へのフィードバック等、どのような形で周知・説明していくのか。	○広報なか8月号に“アンケートへのご協力をお願いします。”と共に、8/25 締めめのアンケート調査用紙が入っていた。町民からは、「何のために」「何の意味があるの」と、疑問と唐突感がある。おそらく、『第2期那賀町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2～6年度）以降の総合戦略策定の基礎資料となるのであれば、これまでの施策の説明や広報、現総合戦略の検証は欠かせない」と考えるがいかがか。	町長

(注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2. 質問の相手は、町長、教育長等を記載すること。



令和6年8月28日

那賀町議会議長 殿

那賀町議会議員

野田 徳

一般質問通告書

次の事項について、那賀町議会会議規則59条第2項により通告します。

質問事項	質問の趣旨	質問の相手
抜本的鳥獣害駆除対策の思考を要望	木頭北川地区の本年の鳥獣害被害はあまりにも多い、鳥獣の特性（行動・弱点）分析を専門家に依頼出来ないか。また、被害算定を綿密に行っているか。	町 長 岡久 農業振興課長①
木頭川切地区の出原谷のバックウオーターによる浸水被害対策について	7月22日県南部局県土整備部長は護岸の高について説明があったが、バックウオーターは大雨による土砂流入で河床が高くなることが大きな要因と思われるので土砂の堆積をなくす方策を町として県に要望又は支援の予定はあるか。 その後送られてきた説明資料では那賀川右岸は左岸と同じ護岸高としているが、左岸は今後現在より1.5m高くすると聞いていたが、町は変更を把握していたのか。	町 長 阿部 建設課長①
那賀町の防災訓練の予定及び実施状況はどうなっているのか、特に町長の状況判断を伴う指揮所・図上訓練や総合防災訓練成果分析状況は？	徳島県地域防災計画で、防災訓練の実施は町が実施すべき事項の3番目に記載してある重要事項で、町職員に対する防災教育は市町村地域防災計画で定める事項とし訓練目標まで記述、また、町、防災機関は、訓練終了後にその検証を行い、防災対策の課題等を明らかにするとともに、必要に応じて防災対策の改善措置等を講ずる。総合防災訓練は防災計画の周知徹底とその適否、検討の効果を期待し、防災体制の基礎の確立を図るとあるが計画は実行しているか？地域防災計画には防災会議委員にチェック機能である議会議員が入っていないが議員の必要性の有無を含めた防災計画の内容分析は最近では何時行ったか？	町 長 根木屋 防災課長①
相生地区で平成25年度以降、国土調査法19条5項の国土調査の成果と同等以上の精度又は正確さを有する測量を行った土地で認証を受ければ測量の必要が無い土地の測量を行ったと思われる、平成25年度から令和3年度までにこれらの土地の地積調査に要した経費（決算額）はいくらか。またなぜそのようなことが起きたのか？	* 国土調査法19条5項に国土調査の成果と同等以上の精度又は正確さを有する測量を行った土地は認証を受けることが出来、平成25年3月国土交通省から「用地測量の成果を活用した地籍整備の推進について」で推進されたが、那賀町は平成25年から令和3年度まで19条5項の指定を受けていない圃場整備地の該当地区の測量を行ったのは、25・6年の相生支所担当者が19条5項問題を把握しておりながら、上司へ報告しなかったためと思われる。この該当地区の地積調査に要した経費（決算額）はいくらか？ * 支所担当者は19条5項問題（監査で確認出来る）を把握、地積調査の業者も当然把握承知しながら、適切に処置しなかった（支所長への報告なし）これは平成25・26年度の雄・延野地区の調査に影響を及ぼしたが、町はその後この点についてどのように分析・処置したか * 更に令和3年に町長からの要求による監査が行われ監査員報告書には雄4区で19条5項の指定を受けることの出来る土地ありながら処置していない旨の記述ない、監査の途中で指摘すればR3年度の築ノ上3も該当地域の測量を行う必要は無かった。このことをどのように捉えているか？	町 長 阿部 建設課長①



11:14

令和6年8月28日

那賀町議会議長 殿

那賀町議会議員 柏木 岳

文書質問通告書

次の事項について、那賀町議会基本条例第16条により通告します。

質問事項	質問の趣旨は具体的に記載すること	質問の相手
組織内外の対応においてその接遇は適切か？	行政が関わる事業体で「先生」がいる現場は	町長 葛木 総務課長①
	どのくらいありますか？ウチとソトで適切な使い分けがなされていますか？立場の格	
	差が行き過ぎている接遇のミスは外部に恥	
高校進学 of 学区割をどう考えるのか。	ずかしく、さらにはハラスメントを生む温床になる。	橋本 町長
	おそらく急速に改正の方向で進んでいく。町	
	長は学区割変更のアンケートにどう答える	
学校の活性化はまちづくりそのものである。	のか。	橋本町長 高岡教育長) ① 教育次長
	教育は未来の人材を育てる。また現在のまち	
	を創る。行政の長が「来賓」でもなく、まち	
公務員にも住所地要件はあった。	づくりの核として、県と町、行政一般課と教育委員会という二重の縦割りを乗り越えて	町長 葛木 総務課長② 北谷 消防長①
	「町のシンボル」となる未来像を描け。	
	阿南市は消防職員に住所地要件を設けてい	
「宿泊税」導入の検討に入れ。	る。その狙い、効果、弊害を分析せよ。	町長 下内 にぎわい推進課長①
	町の魅力向上への特効薬、町民が負担せず税	
	収が上がる「宿泊税」の検討を早急に始めよ。	

(注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2. 質問の相手は、町長、教育長等を記載すること。



12:01

令和 6年 8月 27日

那賀町議会議長 殿

那賀町議会議員

高木 健多



一 般 質 問 通 告 書

次の事項について、那賀町議会会議規則第59条第2項により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
発災目前にした緊急 対策について	1.土砂崩れや倒木等、物的な災害時において、緊急対応や復旧活動の要は主に消防署と地域の土木建設業や林業会社と考える。発災時を想定した連絡体制や訓練等は出来ていますか？	根木屋防災課長 ①
	2.地域の避難所の格差について、鷲敷、相生では新しい公共施設も多く建設されましたが、今後上那賀、木沢、木頭ではどのような対策を考えていますか？	橋本町長 ②
	3.発災時の通信難民について、電源は発電機等により確保は出来ても、通信においては寸断してしまうとどうにも出来ない。衛星系通信機器等の検討も必要ではないかと考える。どのようにお考えでしょうか？	根木屋防災課長 ③
コンパクトシティ、 スマートシティにつ いて	1.他地域では公共インフラ、集合住宅等、地域の中心核を設定し抜本的な町の再構築を進めています。那賀町では広域であるが為、近い未来1つに集約する事は出来ませんが、段階的にそうせざるもえない未来が想定されます。現在町として、町の存続と未来に向けてどのような構想をお持ちでしょうか？	三好みらいデジタル課長 ①
	2.コンパクトシティ、スマートシティ構想において、必要不可欠な業種等は、公設民営化の推進を考えなければ進むモノも進まないと言うのは当然だと考えます。その為には住民との対話も非常に大切です。町としてはどのように考えていますか？	三好みらいデジタル課長 ②
那賀町の医療施設の あり方について	1.核となる病院の存続は周知の通り必要不可欠です。そして、機能回復に今奮闘している。しかしながら、利用者絶対数が減り続ける現実と、利用要望者がいるにもかかわらず、行く手段が少なすぎる上に、受けられるサービスのバリエーションも少ない。このままでは廃れる一方であり、診療所機能の存続も危ぶまれる。どのような手立てをお考えでしょうか？	保健医療福祉課 堤 へき地医療戦略室長①
	2.厚生労働省が創設をした介護医療院について、現在の上那賀病院ではそれに近い機能を既に持っているとする。今後の病院経営において、従来の病院機能を回復、保持する為に、今ここで新たな病院機能の拡充をする事は、決して無謀な事だとは思いません。また、病院を核とし、周辺に住宅を建設する等のコンパクトシティ化は様々なメリットがあります。町として、未来志向にどのように考えますか？	池田 保健医療福祉課 ② 三好みらいデジタル課長 ③

(注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2. 質問の相手は、町長、教育長等を記載すること。



14:57

令和 6年 8月 28日

那賀町議会議長 殿

那賀町議会議員

新居 敏弘

印

一般質問通告書

次の事項について、那賀町議会会議規則第59条第2項により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
大規模地震対策について	・地域防災計画の見直しの計画はあるか。 あるとすればどういった内容か。(例えば、一般災害対策編を準用するところがあるが、大規模地震対策と合わない。避難施設の収容能力や上水道の断水率等々) また、応急給水対策で緊急貯水槽や井戸等の緊急用水源の確保とあるが、取り組み状況は？避難所に井戸の設置の考えはないか。	町長 根木屋 防災課長① 大内 環境課長②
国保税における子供の均等割り相当分を支援する制度創設について	国保税が大幅に上がった。特に子供にもかかる均等割りは子育て支援に逆行する。 群馬県渋川市などでは、国保の18歳以下の均等割りを、国の軽減措置と合わせて実質ゼロとする一般財源による応援金を支給している。 子育て世帯の負担軽減のために、国保の均等割りの18歳以下の実質ゼロとする「子育て世帯応援金」制度を創設する考えはないか。 また、そのための予算はいくら必要か。	町長 西村 税務保険課長①
C02 排出ゼロを目指す取り組みについて	2050年にC02実質排出量ゼロを目指して取り組む自治体が増えている。 那賀町も再生可能エネルギーの導入目標の策定等、早急に取り組むべきでないか。	橋本 町長 ①

(注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2. 質問の相手は、町長、教育長等を記載すること。



15:05

令和6年8月28日

那賀町議会議員 殿

那賀町議会議員 連記 かよ子

一般質問通告書

次の事項について、那賀町議会会議規則第59条第2項により通告します。

質問事項	質問の趣旨は具体的に記載すること	質問の相手
災害弱者の命を守る 取り組み状況について	1, 避難行動要支援者の対象者数は何人か	町長 池田 保健医療福祉課長①
	2, 名簿登録の状況どのようなになっているのか	
	3, 個別避難計画の作成状況と課題についてどのように考えているのか	
事前復興計画の策定 状況について	南海トラフ巨大地震などの大規模な災害に備えて被害が想定される自治体であらかじめ被災後のまちづくりを考えておくという計画であるが策定状況はどうなっているのか	町長 根木屋 防災課長①
福祉避難所については どのように進んでいる のか	施設の受け入れ体制は確保できているのか	町長 池田 保健医療福祉課長①
自主防災組織を見直す 時期ではないか	高齢化が進み、自主防災組織の運営が厳しい状態である。小規模の地域については統廃合するべきではないか	町長 根木屋 防災課長①

(注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2. 質問の相手は、町長、教育長等を記載すること。



那賀町議会議長 殿

令和 6 年 8 月 28 日

那賀町議会議員 重 陵加

一般質問通告書

次の事項について、那賀町議会会議規則第59条第2項により通告します。

質問事項	質問の趣旨	質問の相手
在宅医療・介護に対する町の方針について	●在宅での医療・介護（訪問診療・訪問看護・訪問介護）の仕組みや患者・利用者数などの現状は？地区別にお聞かせください。将来的な方向性は、維持、増大、縮小のどれになりますか。 ●地区ごとの医療ケア会議に各地区の長である支所長の出席は重要に思います。現状はありますか。また今後はいかがですか。 ●看護師の不足もさることながら介護士の不足もきかれます。林業振興課の所管の那賀町林業テクノスクールでの講習のように、町で介護士の資格取得の講座を開いてはいかがでしょうか。「地域医療介護総合確保基金」を活用することが可能と思います。町内の多くの人が介護を勉強し身につけることで町内全体で医療や介護への対応力が上がり町民の QOL の向上へつながると思いますがいかがでしょうか。	橋本町長 堤へき地戦略室長 ① 池田 保健医療福祉課長②
那賀町ふる里留学制度と既存住民への子育て支援について	●高校生議会でも質問に取り上げていただいた「ふる里留学支援制度」で受けられる支援金は留学生一人当たり最大いくらとなりますか。またそれと比較して、既存住民の子が受ける出産祝い金と加算金の総額は一人いくらになりますか。そのどちらにも該当しないケースは町内で何名いますか（町外で出生し、ふる里留学制度開始前に移住した世帯の子）。 ●留学生が受ける支援金と既存住民の子が受ける支援金との金額差、および、これに起因する可能性のある学習機会等成長の機会の差をどのように解消しますか。また、出産祝い金にも留学制度にも該当しない制度開始以前の移住者の子に対する措置は検討されましたか。	橋本町長 中元教育次長 ① 教育長 すこやか子育て課長

那賀川助地区の堆砂除去プールを観光協会公式Instagramに固定 PR していることについて	6月の一般質問後、文書質問にて質問し回答をいただき、再び質問させていただくところです。 ●改めて、土砂が堆積し除去が行われている川の姿は、美しく日常を反映していますか。この風景を美しい日常として観光協会一押しに PR していることに問題はないですか。文書質問の回答に「県や国の関係機関による堆砂除去事業の PR が行われており那賀町も積極的に協力する」とのことですが、この観光協会のInstagramの該当記事は、その協力にあたるということでしょうか。それであれば堆砂除去までも当然ながら PR 内容として含めるべきですがなぜしないのですか。 ●観光協会としての記事にふさわしくないのであれば、深く削除または少なくとも固定 PR を解除すべきと考えます。文書質問の回答では広く意見を徴収し検討したいとのことですが、それはいつどのような方法で行いますか。また検討の結果はいつまでに出しますか。 ●観光協会での PR は、住民感情への配慮に勝るものですか。	橋本町長 下内にぎわい推進課長 ① 要 木頭支所長
那賀川の堆砂問題、小見野々ダム再生事業など河川行政に対する町の方針について	●小見野々ダムで堆積する土砂によりこれまで水没指定地となっていなかった土地が浸水するようになり、大規模なものは浸水対策事業として取り組まれています。小規模なものは積極的に解決されていない例があります。固定資産税の減免、損失の補償、あるいは損害賠償の措置など、誰がどのようにいつまでに解決しますか。町行政としてはどこの部局がどのように対応しますか。 ●流域治水は国交省の一丁目一番地の施策であるとの河川事務所の説明がありました。那賀川における流域治水で町はどのようなポジションでどのような取り組みを行いますか。また農業・林業・建設業など多岐にわたり行政組織として横断的に取り組む必要があると考えますが、組織的にはどのような対応をされますか。	橋本町長 ① 担当課長

(注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2. 質問の相手は、町長、担当課長等を記載すること。